三重県消防学校救助科水難救助課程教育内容

Mie Firefighter Academy Water Rescue Course

水難救助課程教育においては、下記の潜水技術を習得させ、水難救助現場において基本的な活動ができる(水深 10mで基本的な検索活動ができる)水難救助隊員の養成を行います。

1.300mクロール(ウォーミングアップ)	12.潜水資器材の基本的な取り扱い説明	19. 水中サイン
2.マスク	(1) BC、レギュレター、ボンベの種類	20. 呼吸管理(レギユレター回し)
(1) マスククリアー	(2) 潜水資器材の脱・装着 (陸上)	21.下がり綱編込み要領
(2) マスクリカバリー	13.呼吸方法 (浅い場所)	(1) 水底よりダブルチェーンノット
(3) " (移動しながら)	(1) レギュレタークリアー	22.アンカー設定要領
3.スノーケル	(2) "(マスク裏)	(1) 受け取り
(1) スノーケル・クリアー	(3) オクトパスブリージングアセント	(2) 搬送法
(2) " (マスク無)	(4) フリーアセント	(3) 投入法
4.フィンワーク	14.潜降·浮上 (5m)	(4) 撤収法
5.水面泳法	(1) タラップ使用による潜降・浮上	23.ぐるぐる
(1) 3点水面泳法	(2) バディブリージングアセント	(1) トラブル無し
(2) イルカ泳法	(3) フリーアセント	(2) ″ 有り
(3) マスク裏3点水面泳法	上記のメニューが終了したらフル装備	24.コンパスナビゲーション(陸上)
(4) " イルカ泳法	15.基本動作	25.エアー・ステーション
6.潜水インターバル	(1) 水面でのセットの脱・装着	26. 索展張及び撤収要領
7.ウエットスーツ取り扱い	(2) レギュレタークリアー (マスク無含む)	27.環状検索
8.ウエイト	(3) " リカバリー (")	28.トラブル回避(妨害排除)
(1) ウエイト脱・装着等取り扱い	(4) 中性浮力	(1) 障害1つ
(2) 適正ウエイト	(5) 全装備泳法 (水面·水中)	(2) 障害2つ
9 . 潜降·浮上	16.潜降	(3) 障害3つ
(1) タラップ利用による潜降	(1) タラップ使用による潜降・浮上	29.全装備水面遊泳
(耳抜き確認)	(2) ヘッドファースト	(1) 25分間遊泳
(2) ヘッドファースト	(3) フィートファースト	(2) 長距離遊泳(海洋のみ実施)
(3) フィートファースト	17. 緊急浮上	
(4) 浮上時の姿勢と安全確認	(1) バディブリージングアセント	
(5) 5mのイルカ	(2) フリーアセント	
10.立ち泳ぎ	(3) 全装備脱浮上	
11.エントリー	18.フル装備エントリー	
(1) ジャイアントストライド	(1) ジャイアントストライド	
(2) バックジャンプ	(2) バックジャンプ	
(3) バックロール	(3) バックロール	
(4)フィートトギャザー	(4)フィートトギャザー	